

## 令和3年度第1回浦安市児童センター運営懇談会

- 会議資料 別紙参照
- 開催日時 令和3年7月29日(木)午後6時～7時
- 開催場所 東野児童センター 図書室
- 参加者
  - (委員) 石橋会長(浦安市小中学校校長会)
  - 坂野委員(民間有識者 浦安子ども劇場)
  - 田中委員(民間有識者 よみきかせサークル ルフラン)
  - 吉泉委員(健康こども部保育幼稚園課長)
  - 飯塚委員(健康こども部青少年課長)
  - (事務局) 健康こども部児童センター 斉藤所長
  - 東野児童センター 坂口・本多・井田・奥山・吉清
  - 高洲児童センター 杉町・松崎・須賀・羽鳥・後藤
- 開式
- 自己紹介 委員・事務局
- 会長挨拶(石橋会長)
- 議事
  - (1) 令和2年度事業報告
  - (2) 令和3年度事業計画
  - (3) その他
- 閉会

○ 開式 事務局

本日は委員9名のうち、5名が出席。設置要綱第7条第2項により会議は成立する。1時間をめどに会議を行うため、利用実績などは省略し、事業の報告と計画を中心に進める。

○ 当懇談会の傍聴希望者なし。

○ 議事

(1) 令和2年度事業報告

**東野児童センター**

●東野児童センター利用実績報告

●東野児童センター主催事業報告

① こども健全育成事業（P8～10）について

- ・事業の多くが、コロナの影響で中止になった。
- ・「おたのしみ工作」について、1つの作品を3日程度ずつ、毎日行っている。

② 子育て支援事業（P11）について

- ・以前は登録制の事業が多く、半年や通年を通して仲間づくりの場を提供していた。コロナの影響により入館制限を設けたため、広く多くの人に利用していただくよう事前予約制の事業とした。

③ 地域貢献事業（P12）について

- ・事業がコロナの影響で中止になった。

**高洲児童センター**

●高洲児童センター利用実績報告（P14～17）

- ・緊急事態宣言により2度休館があった。開館中は利用人数の制限があったため、年間の利用人数は令和元年度と比較して激減した。
- ・利用者の内訳は、不要不急の外出自粛が求められる中、乳幼児とその保護者や小学生の利用比率が高いことから、子供の居場所とともに、子育て中の親子の孤立化防止を図った。
- ・時間別利用者内訳は、午前中は子育て支援事業等を行っていることから、乳幼児とその保護者が中心となっている。午後は学校が終わった小学生が中心に訪れている。

●高洲児童センター主催事業報告

①こども健全育成事業（P18）について

- ・事業の多くが中止となった。
- ・感染対策ができる範囲で工作教室を開催し、小学生や未就学児が楽しめるような内容にした。

- ・電車あそびや、新1年生に児童センターの利用方法を伝える新1年生ツアーを行った。

## ②子育て支援事業（P19）について

### <赤ちゃんサロン>

生後3か月から1歳6か月を対象とした事業。1回の定員を10組とする予約制にしたが、ニーズが多く2部制にした。後期は、月1回、助産師の相談の場を設定したところ、参加者のほとんどが相談をしていた。

### <てくてくくらぶ>

1歳児と2歳児の親子をそれぞれ対象とした、定員10組の登録制の事業。毎回参加者が同じなため、子ども達の成長を感じられる事業。

ただ、登録制の事業は一定の参加者のみとなるため、多くの人がセンターを利用できるよう、この事業は令和2年度をもって終了し、代わるものとして、よちよちタイムを実施した。

### <よちよちタイム>

歩き始めから2歳までを対象とした、定員10組の事前予約制の事業。12月から実施したが、1月中旬から緊急事態宣言により休館になったため、月1回保健師など専門職による育児指導は中止した。

### <親子で遊ぼう>

未就学児を対象とし、毎週2回、定員10組の事前予約制とした事業。参加者は、子どもの年齢や興味のあるもので参加するものを選択していたように感じた。

## ③地域貢献事業（P20）について

### <こんぺいとうサロン>

子育て中の親子の遊び場。7月から定員制限をして再開した。スタッフは浦安市の子育て支援員の研修を修了した方で構成されている。

## ●令和2年度新型コロナウイルス感染防止策について

- ・密集、密着、密閉を避けた新しい生活様式になじむよう、利用方法を検討し、浦安市の新型コロナウイルス感染対策ガイドラインを基に、感染拡大防止に努めてきた。
- ・来館人数の制限、手洗い、マスクの着用、検温、利用者把握を行い、子どもの居場所の確保ができるよう運用してきた。
- ・毎朝、館内の消毒、清掃、おもちゃの消毒を行った。
- ・2歳以上のお子さんにマスク着用をお願いしている。肌が弱かったり、マスク着

用に慣れていないお子さんへの配慮として、令和3年度からは、「マスクトレーニング中」という布製の札を付けてもらう対応とした。

●令和3年度からの児童センターの運用について

- ・東野と高洲の両館とも、4月から休館日が月曜日、月末の平日、平日の祝日になった。
- ・開館時間も以前は18時までだったが、平日土日ともに午前10時から午後5時までに変更となった。

(2) 令和3年度事業計画

東野児童センター

●東野児童センター事業計画（P13～）

①ひよこタイム、プチひよこタイムについて

今年度は対象年齢を見直し、ひよこタイムとは別に、歩き始めから2歳6か月を対象としたプチひよこタイムを増設した。事業を通じて、子育て相談や幼稚園入園に関する相談にも応じている。今後も親子でふれあいながら、子育て支援をしていく。

②メロンクラブについて

児童センターの事業の中で、唯一登録制のものとなる。クラブの参加対象者は幼稚園という年少組に該当するため、プレスクールとしての役割を担っている。親子で楽しみ、より多くの経験を積みながら、成長を促していきたいと考え活動内容を計画している。4月には、子供たちがそれぞれのこども園、幼稚園にスムーズな入園ができるように、役割をはたしていこうと思う。

③ドーナツタイムについて

年少から年長児が対象の事業。午後の時間帯のため幼稚園の降園後に参加が可能。対象児のみの参加となり、その時間は子ども自身での活動や参加している子どもたち同士の活動の場となっている。製作や運動遊び、ゲームなど遊びを通して、いろいろな経験をしたり、学んだりしている。活動する中で、同年代や異年齢での交流が自然な形で行われている。

④小学生お楽しみ会について

午前中は低学年の部、午後は高学年の部として行った。低学年はパラバルーン、爆弾ゲーム、5分間のドッジボールを行い、とても楽しんでた。今後

放課後のドッジボールも、低学年・高学年を分けて行うことがあってもいいと感じた。高学年のパイプラインゲーム、オセロゲームもとても盛り上がったので、今後も取り入れていきたいと思う。次回は10月を予定している。

#### ⑤日常について

- ・ドッジボールについて、マスクを着用するなどの感染対策をした上で、毎日できるようにした。
- ・工作について、現在、自由工作は中止し、内容を限定して製作ができるおたのしみ工作のみを実施している。なお、今後の状況を見ながら、自由工作ができるか検討を行っている。

### 高洲児童センター

#### ●高洲児童センター事業計画（P21～）

今年度の計画としては、健全育成事業では、未就学児も楽しめる各種工作や、体を使うゲーム。子育て支援事業では、お父さんと一緒に楽しめるイベント。地域貢献事業では、近隣の自治会等の協力による事業を検討している。地域貢献事業の内容としては、ユースオーケストラの発表の場として児童センターを活用していく。

#### ①健全育成事業

- ・県民の日には、牛乳パックを細く切って、どれだけ高く積めるかを競うゲーム、大きな折り紙を使ったチーバ君の作成、大きなスポンジや空き缶のフタ、塵取りなどをラケットにするおもしろ卓球大会を行った。
- ・その他、子供たちが作った折り紙やイラストなどで、季節に応じた壁面を作り上げている。

#### ②子育て支援事業

遊戯室、ふれあい室に2メートル弱の円を配置し、利用者同士が距離を保つことを意識できるように工夫した。

##### <親子で遊ぼう>

2歳以上のお子さんと保護者が参加できる、保育者指導主導型の会。運動遊びや工作、手形など、毎回違うメニューを組んでいる。会の最後にはお楽しみコーナーを設け、パネルシアターや手品などを披露している。子供だけでなく保護者もリフレッシュできる時間になるようにしている。

9月からは、設定時間を10分延長し、40分間の活動時間を確保し、子供の満足感が高められるようにしていこうと考えている。

<よちよちタイム>

歩きはじめから2歳の誕生日の前日までの親子が遊べる場と、保護者の友達づくりの場を提供している。利用者が多かったために2部制にし、月齢の近いお子さんが集う中で保護者が交流し、親子の孤立化の防止、地域の安心できる場所となるよう、事業を推進していく。

<赤ちゃんサロン>

1歳6か月までの歩きはじめたお子さんが対象のよちよちタイムを新たに設けたことで、動きの違いによる危険が少なくなり、より安心して参加していただけるようになった。職員は参加者同士を繋ぐよう心掛け、月に1度助産師を招き、専門家からのアドバイスが受けられる機会を作っている。会の最後にはふれあい遊びを実施。9月からは初めて参加する保護者が気兼ねなくトークに参加できるように、工夫していく。

◎質疑応答

会長 事業計画について質問はないか。  
質問なし。

(3) その他

会長 事業報告、事業計画以外で質問はないか。  
質問なし。

○ 閉会